

配偶者暴力に関する保護命令申立書

印紙

〇〇地方裁判所 御中

平成 年 月 日

申立人 印

当事者の表示 別紙当事者目録記載のとおり

申立の趣旨

(退去命令)

相手方は、本決定の効力が生じた日から起算して 2 か月間、申立人と共に生活の本拠としている住居から退去せよ。

相手方は、本決定の効力が生じた日から起算して 2 か月間、上記住居の付近をはいかいしてはならない。

(接近禁止命令)

相手方は、本決定の効力が生じた日から起算して 6 か月間、申立人の住居（相手方と共に生活の本拠としている住居を除く。以下同じ。）その他の場所において申立人の身辺につきまとい、又は申立人の住居、勤務先その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

(電話等の禁止命令)

相手方は、本決定の効力が生じた日から起算して 6 か月間、申立人に対して次の各号に掲げるいずれの行為もしてはならない。

- (1) 面会を要求すること。
- (2) その行動を監視していると思わせるような事項を告げ、又はその知り得る状態に置くこと。
- (3) 著しく粗野又は乱暴な言動をすること。
- (4) 電話をかけて何も告げず、又は緊急やむを得ない場合を除き、連続して、電話をかけ、ファクシミリ装置を用いて送信し、若しくは電子メールを送信すること。
- (5) 緊急やむを得ない場合を除き、午後十時から午前六時までの間に、電話をかけ、ファクシミリ装置を用いて送信し、又は電子メールを送信すること。

(6) 汚物、動物の死体その他著しく不快又は嫌悪の情を催させるような物を送付し、又はその知り得る状態に置くこと。

(7) その名誉を害する事項を告げ、又はその知り得る状態に置くこと。

(8) その性的羞恥心を害する事項を告げ、若しくはその知り得る状態に置き、又はその性的羞恥心を害する文書、図画その他の物を送付し、若しくはその知り得る状態に置くこと。

(子への接近禁止命令)

- 相手方は、本決定の効力が生じた日以後、接近禁止命令の効力が生じた日から起算して6か月を経過する日までの間、下記の申立人の子の住居（相手方と共に生活の本拠としている住居を除く。以下同じ。）、就学する学校その他の場所において当該子の身辺につきまとい、又は当該子の住居、就学する学校その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

記

氏名.....生年月日 平成 年 月 日
氏名.....生年月日 平成 年 月 日
氏名.....生年月日 平成 年 月 日

(親族等への接近禁止命令)

- 相手方は、本決定の効力が生じた日以後、接近禁止命令の効力が生じた日から起算して6か月を経過する日までの間、下記の親族等の住居（相手方と共に生活の本拠としている住居を除く。以下同じ。）その他の場所において当該親族等の身辺につきまとい、又は当該親族等の住居、勤務先その他通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

記

氏名.....申立人との関係 申立人の
住所.....
.....生年月日 平成 年 月 日

*特別の事情がある場合には、親族等の住所の代わりに、親族等の勤務先・通学先の名称及び所在地、又は申立人との具体的な関係を記載することができる。

*生年月日欄は、申立人とも相手方とも同居していない申立人の子の場合のみ記載する。

(申立費用の負担)

- 申立費用は、相手方の負担とする。

との裁判（ただし、にレを付したもの）を求めます。

申立の理由 別紙記載のとおり

当事者目録

〒 _____
住所 _____
送達場所 _____
申立人(氏名) _____
電話番号 _____
F A X _____

〒 _____
住所 _____
送達場所 _____
相手方(氏名) _____

申立ての理由

(ただし、□にレを付したもの)

1 当事者

- (1) 私の職業は、(□....., □無職)です。
(2) 相手方の職業は、(□....., □無職)です。

- (3) □相手方との婚姻届は提出していません。
□相手方との婚姻届を提出したのは、昭和・平成 年 月 日です。
□相手方との離婚届を提出したのは、平成 年 月 日です。
□相手方との内縁関係を解消したのは、平成 年 月 日です。

- (4) □私には、子どもはいません。
□私には、子どもが 人います。

ふりがな

子どもの氏名は、.....(平成 年 月 日生 歳)で、その子と□同居しています。□同居していません。...

ふりがな

子どもの氏名は、.....(平成 年 月 日生 歳)で、その子と□同居しています。□同居していません。...

ふりがな

子どもの氏名は、.....(平成 年 月 日生 歳)で、その子と□同居しています。□同居していません。...

- (5) 相手方と同居を始めたのは、昭和・平成 年 月ころです。
□私と相手方、子ども以外の同居者はいません。
□私と相手方、子ども以外の同居者は、.....です。

- (6) □私と相手方とは、現在も同居しています。
□私が、相手方と同居していた住居を出たのは、平成 年 月ころです。

* (7) は親族等の接近禁止命令の申立てをする場合のみ記載して下さい。

ふりがな

- (7) 親族等の氏名は、.....(明治・大正・昭和・平成 年 月 日)で、私との関係は.....です。

2 相手方から受けた主な暴力又は生命等に対する脅迫の状況等

- (1) ① 平成 年 月ころ
- ② 場所は、 自宅で (自宅以外の) _____ で
- ③ そのときの 暴力 脅迫は、_____

_____ といったものでした。
- ④ そのときは、けがをしませんでした。
- ⑤ そのとき暴力で _____

_____ といったけがをしました。
- 医師の治療は受けませんでした。
- 治療のために、 入院 _____ 日間、 通院 _____ 日間が必要でした。
入通院先の住所・名称は _____
_____ です。
- ⑥ その 暴力 脅迫について、配偶者暴力相談支援センターあるいは警察に
- 相談、援助あるいは保護を求めませんでした。
- 相談、援助あるいは保護を求めました。
その内容は、後記3の(2)の _____ のとおりです。

- (2) ① 平成 年 月ころ
- ② 場所は、 自宅で (自宅以外の) _____ で
- ③ そのときの 暴力 脅迫は、_____

_____ といったものでした。
- ④ そのときは、けがをしませんでした。
- ⑤ そのとき暴力で _____

_____ といったけがをしました。
- 医師の治療は受けませんでした。
- 治療のために、 入院 _____ 日間、 通院 _____ 日間が必要でした。
入通院先の住所・名称は _____
_____ です。
- ⑥ その 暴力 脅迫について、配偶者暴力相談支援センターあるいは警察に
- 相談、援助あるいは保護を求めませんでした。
- 相談、援助あるいは保護を求めました。
その内容は、後記3の(2)の _____ のとおりです。

- () ① 平成 年 月ころ
- ② 場所は、 自宅で (自宅以外の) で
- ③ そのときの 暴力 脅迫は、
-
- といったものでした。
- ④ そのときは、けがをしませんでした。
- ⑤ そのとき暴力で
-
- といったけがをしました。
- 医師の治療は受けませんでした。
- 治療のために、 入院 日間、 通院 日間が必要でした。
- 入通院先の住所・名称は
-
- です。
- ⑥ その 暴力 脅迫について、配偶者暴力相談支援センターあるいは警察に
- 相談、援助あるいは保護を求めませんでした。
- 相談、援助あるいは保護を求めました。
- その内容は、後記 3 の (2) の のとおりです。

- () ① 平成 年 月ころ
- ② 場所は、 自宅で (自宅以外の) で
- ③ そのときの 暴力 脅迫は、
-
- といったものでした。
- ④ そのときは、けがをしませんでした。
- ⑤ そのとき暴力で
-
- といったけがをしました。
- 医師の治療は受けませんでした。
- 治療のために、 入院 日間、 通院 日間が必要でした。
- 入通院先の住所・名称は
-
- です。
- ⑥ その 暴力 脅迫について、配偶者暴力相談支援センターあるいは警察に
- 相談、援助あるいは保護を求めませんでした。
- 相談、援助あるいは保護を求めました。
- その内容は、後記 3 の (2) の のとおりです。

3 配偶者暴力相談支援センターあるいは警察への相談の有無

- (1) 相談したり，援助や保護を求めたことはありません。
(2) 相談したり，援助や保護を求めたことがあります。

① 平成____年____月____日ころ

ア警察（_____県_____警察署）

福岡県女性相談所（配偶者暴力相談支援センター）

それ以外の配偶者暴力相談支援センター

（所在地_____，名称_____）

イ 私が頼んだのは，次のようなことです。

ウ 私が頼んだことについて，次のようなことをしてくれました。

② 平成____年____月____日ころ

ア警察（_____県_____警察署）

福岡県女性相談所（配偶者暴力相談支援センター）

それ以外の配偶者暴力相談支援センター

（所在地_____，名称_____）

イ 私が頼んだのは，次のようなことです。

ウ 私が頼んだことについて，次のようなことをしてくれました。

4 相手方からの更なる身体に対する暴力（又は生命等に対する脅迫を受けた後の身体に対する暴力）により生命又は身体に重大な危害を受けるおそれ大きい事情

私は、次のような理由から、今後も、相手方が、私に対し、暴力を振るい、私の生命又は身体に重大な危害を加えるだろうと考えています。

5 電話等の禁止命令を必要とする事情

私は、次のような理由から、相手方に対して電話等を禁止することを求めます。

6 同居している子どもに関して相手方と面会することを余儀なくされる事情（子への接近禁止命令を求める場合に記載する。）

私は、次のように、相手方が子どもを連れ戻すと言ったりしていることなどから、同居している子どもに関して相手方と面会することを余儀なくされ、私の生命又は身体に危害が加えられることがあるだろうと考えています。

7 親族等に関して相手方と面会することを余儀なくされる事情（親族等への接近禁止命令を求める場合に記載する。）

私は、次のように、相手方が住居に押し掛けて著しく乱暴な言動を行っていることなどから、親族等に関して相手方と面会することを余儀なくされ、私の生命又は身体に危害が加えられることがあるだろうと考えています。

8 既に申立てをした保護命令事件の表示（電話等の禁止命令，子への接近禁止命令，親族等への禁止命令のみを求める場合に記載する。）

発令裁判所 _____ 地方裁判所 _____

事件番号 _____ 平成 _____ 年 (配子) 第 _____ 号

接近禁止命令が相手方に告知された日 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

まだ発令されていない

添付書類

<input type="checkbox"/> 宣誓供述書及び同写し	各 1 通
<input type="checkbox"/> 申立書写し	1 通
<input type="checkbox"/> 戸籍謄本・住民票	1 通
<input type="checkbox"/> 陳述書及び同写し	通
<input type="checkbox"/> 診断書及び同写し	通
<input type="checkbox"/> 子の同意書及び同写し（子への接近禁止命令を 求める場合に，子どもが 15 歳以上のとき）	通
<input type="checkbox"/> 親族等の同意書（親族等への接近禁止命令を求 める場合	通
<input type="checkbox"/>	通